

平成28年度野生鳥獣による農作物の被害状況

1 野生鳥獣による農作物被害面積及び被害額の推移

(1) 平成28年度の野生鳥獣による農作物被害は、カラス、ニホンザル、ツキノワグマの順に被害が大きく、面積が約34ha、被害額が約8,000万円となっており、前年に比べ約2割減少しました。

(2) カラスによる被害は、面積が約8ha、被害額が約2,700万円で、前年に比べ面積、被害額ともに約3割減少しました。

鳥獣被害対策実施隊員などによる捕獲・追払い活動を前年度よりも強化した市町村では、被害が減少しています。

(3) ニホンザルによる被害は、面積が約5ha、被害額が約1,200万円で、前年に比べ面積が約4割、被害額が約3割減少しました。

電気さくの設置や実施隊員による捕獲など、継続的に対策を行っている市町村では、被害が減少していました。

(4) ツキノワグマによる被害は、面積が約6ha、被害額が約1,100万円で、前年に比べ、面積は横ばい、被害額が約2割増加しました。

ツキノワグマの農作物被害は、ブナの結実状況に連動して変動するとされており、東北森林管理局のブナ開花・結実調査によると、本県は平成28年度は大凶作（結実調査時）であったことから、前年度より増加したものと考えられます。

表 野生鳥獣による農作物被害の推移

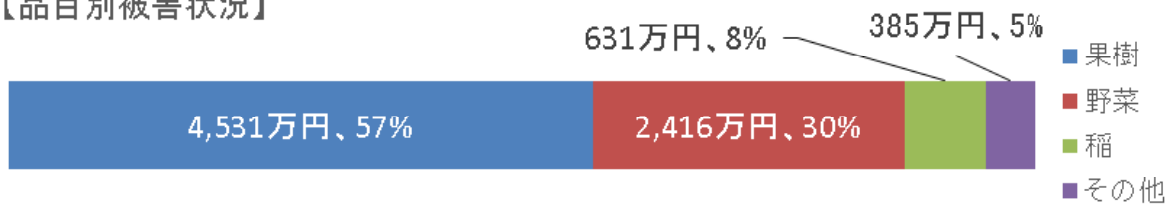
（単位：ha、万円）

鳥獣の種類		H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		H28/H27	
		面積	被害額	面積	被害額	面積	被害額	面積	被害額	面積	被害額
獣類	ニホンザル	13.9	2,281	11.9	1,822	8.2	1,841	5.1	1,233	62%	67%
	ツキノワグマ	6.8	1,020	11.2	1,516	5.7	963	5.9	1,104	104%	115%
	アライグマ	1.4	421	1.1	375	0.8	254	0.8	246	97%	97%
	ニホンジカ	-	-	-	-	0.1	24	0.1	6	83%	25%
	その他獣類	2.7	225	1.3	428	5.8	824	1.3	396	22%	48%
鳥類	カラス	9.4	2,250	9.2	2,723	10.6	3,629	7.6	2,699	72%	74%
	ヒヨドリ	0.4	153	0.8	282	1.9	779	2.0	842	105%	108%
	ムグドリ	0.4	158	0.8	281	1.0	388	2.0	827	193%	213%
	その他鳥類	6.9	538	9.3	994	9.9	956	8.8	610	89%	64%
計		41.9	7,045	45.7	8,421	44.0	9,657	33.6	7,963	76%	82%

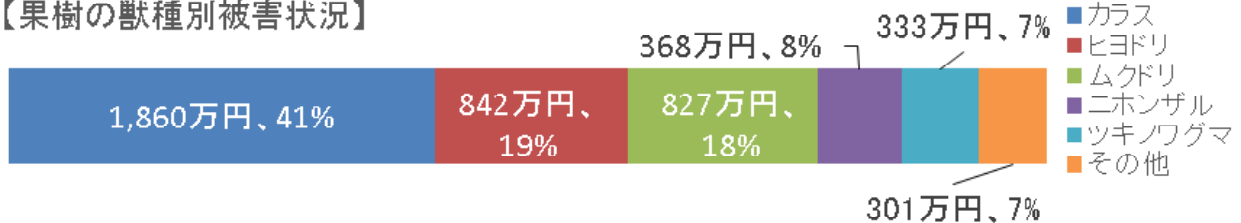
2 品目別被害状況

- (1) 品目別の被害額は、果樹が約4,500万円でもっと大きく、次いで野菜の約2,400万円となっており、果樹と野菜で被害額の約9割を占めています。
- (2) 最も被害の大きい果樹の被害額については、カラス約1,900万円、ヒヨドリ約840万円、ムクドリ約830万円の順に大きく、これら3鳥獣の合計で果樹全体の約8割を占めています。
- (3) 次いで被害の大きい野菜の被害額は、カラス約750万円、ツキノワグマ約640万円、ニホンザル約610万円の順に大きく、これら3鳥獣の合計で、野菜全体の約8割を占めています。

【品目別被害状況】



【果樹の獣種別被害状況】



【野菜の獣種別被害状況】

